

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表： 令和6年2月28日

事業所名 はぐくみ鶴見緑地教室

保護者等数(児童数) 32 回収数 9 割合 28%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	67%	22%	0%	11%		机と遊具の位置を離すことで学習、遊戯スペースの確保を行うなど限られたスペースを有効活用しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	56%	22%	11%	11%		法令で必要とされる職員の配置基準は満たしており的確な支援が提供できるような体制の資質向上に取り組んでおります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	33%	22%	0%	44%		可能な範囲で対応しています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	56%	22%	11%	11%		保護者様との定期面談に加え適宜関連機関を含めたケース会議などアセスメントした上で支援計画の作成を行っております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	78%	11%	11%	0%		反応が良かったものは取り入れながら遠足、電車でお出かけ、調理実習なども工夫し活動プログラムの固定化がないよう考えを凝らしています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11%	0%	56%	33%		外遊びの際に公園で一緒に野球、サッカー、鬼ごっこをしたりなど交流の機会があります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	67%	11%	22%	0%		見学时・契約時にご理解いただけるように努めております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	56%	33%	11%	0%		送迎時にその日の様子をお話していますが、状況に応じて別途お電話などで共通理解に努めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	44%	11%	44%	0%		ご相談には連絡帳や送迎時、場合に応じてお電話や面談などの機会を設けて解決に向かえるよう助言をおこなっております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11%	0%	78%	11%		保護者様の交流を兼ねてBBQを開催しましたがその意図や周知が行き届いていなかったため今後は月初にお伝えしている行事案内の詳細にその旨を記載いたします。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	89%	0%	0%	11%		ご相談やご意見に対してはまずは管理者への報告、その後職員間で相談しできるだけその日遅くても次の日にはお答えできるよう迅速な対応を心がけております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	67%	22%	11%	0%		迅速、的確に伝達、情報共有を行えるようグループウェアを活用しております。
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	89%	0%	0%	11%		ホームページなどで活動内容や行事予定を定期的にアップするとともに月初に連絡ツールを介して行事の詳細を記載したピラで案内しております。	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表： 令和6年2月28日

事業所名 はぐくみ鶴見緑地教室

保護者等数(児童数) 32 回収数 9 割合 28%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	14 個人情報に十分注意しているか	78%	0%	0%	22%		個人情報の取り扱いには特に注意しており、必ず鍵のかかる場所に保管し連絡帳や様子の記録などにも別の児童の名前を不透明にするなど徹底しています。またプライバシーポリシーを策定し職員間で共有し外部メディア、クラウドの使用を禁止しています。
非常時等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11%	0%	44%	44%		マニュアルの策定し定期的な研修を計画して実行しておりますが、保護者の方への周知が出来ていないため今後は公表できるよう改善に努めます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	44%	0%	33%	22%		様々なシミュレーションを想定し継続して訓練を行ってまいります。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	67%	33%	0%	0%		今後も子ども達の自立に向けた支援を行うとともに様々な体験活動を取り入れ、楽しんで頂けるようにしてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	56%	33%	11%	0%	・面談などは、全くなく、子どもの現在の状況などは、非常にわかりにくいです。 LINEで、用事は済ませていることが多い。 以前に比べて、すごく不透明であると思います。 ・いつもありがとうございます。 不具合改善よかったです。 ・タブレットゲームをする理由が分からない。 タブレットゲームをすることが子ども中での比重が大きいのでは？と思うと支援としてどうなのか？と困ってしまふ。	・順次面談のお声掛けをさせていただいておりますが新型コロナウイルス、インフルエンザの感染拡大に伴い面談の実施ペースが遅れておりましたことをお詫び申し上げます。今後は定期的な面談を行い保護者様のニーズを反映した支援計画の作成、支援を行うとともに日々の様子などを連絡帳や送迎時、お電話にてお伝えさせていただきます。 ・LINEでお伝えすべきこと、口頭でお伝えすべき事の選択を改め今後に活かしてまいります。 ・ゲームを通じてお友達と協力、競い合ったり社会的なスキルやコミュニケーションスキルの向上を図るとともにタブレット開始前に終了時間を伝え自身で時計を見て終了時間までに終わることを繰り返すことで時間管理や切り替えの練習も兼ねております。タブレットは継続して使用してまいります。今度の貴重なご意見を真摯に受け止め使用方法、ルールなどの見直しを行い今後に活かしてまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。